

各 位

上場会社名	株式会社 ウィザス
代表者	代表取締役社長 生駒 富男
(コード番号)	9696)
問合せ先責任者	常務取締役 井尻 芳晃
(TEL)	06-6264-4202)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ平成22年2月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,922	676	404	△250	△24.86
今回発表予想(B)	13,340	390	224	△202	△20.11
増減額(B-A)	△582	△286	△180	48	
増減率(%)	△4.2	△42.3	△44.5	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	13,769	849	598	32	3.29

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,148	646	525	△250	△24.86
今回発表予想(B)	11,729	281	215	△290	△28.87
増減額(B-A)	△419	△365	△310	△40	
増減率(%)	△3.4	△56.5	△59.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	11,924	642	545	62	6.44

修正の理由

(個別業績予想の修正)

売上高につきましては、学習塾事業は過去最高の生徒数を確保し堅調に推移しておりますが、高卒認定・サポート校・通信制高校事業における高卒認定コースの新規入学者数の減少により、前回発表予想と比べまして419百万円減少し11,729百万円の見込みです。経費削減にも注力いたしましたが、売上高の減少を補うまでには至らず、営業利益につきましては、前回発表予想と比べまして365百万円減少し281百万円、経常利益につきましては、310百万円減少し215百万円の見込みです。当期純利益につきましては、前回発表予想時点において保守的に有価証券評価損を見込んでいたことにより、前回発表予想と比べまして40百万円の減少に収まり290百万円の当期純損失の見込みです。

(連結業績予想の修正)

売上高につきましては、個別業績予想の修正と同じ要因により、前回発表予想と比べまして582百万円減少し13,340百万円の見込みです。営業利益、経常利益、ならびに当期純利益につきましては、個別業績の要因による減少はあるものの、子会社における設備投資の圧縮、ならびに経費削減効果により個別業績予想の減少額を削減する形となっております。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上